

分かる！快感！

Z会ナビ

算数

理科

社会

お題

明治時代にはやった

「オッペケペー節」って？

(一橋大学 2014年 日本史)

「Z会ナビ」が
Webサイト
でも読めます！

Z会おとナビ新聞 検索

これまでの内容も掲載しています！

次に紹介する「オッペケペー節」の一節を読み、下線部でどのようなことが表現されているのか、説明しなさい。

権利幸福きらいな人に 自由湯をば飲
ましたい

オッペケペー オッペケペッポーペッポ
ーポー

堅い上下角とれて マンテルズボンに
人力車 いきな束髪ボンネット

貴女に紳士のいでたちで うわべの飾
りはよいけれど 政治の思想が欠乏だ
天地の真理が解らない 心に自由の
種を蒔け

オッペケペー オッペケペッポーペッポ
ーポー



イラスト・瑞木 匠

意見を代弁

ばっている上下に代わって、肩の丸い洋服になっ
たことも表現しています。

欧化政策への批判

ふたつめの下線部の「貴女に紳士のいでたちで
うわべの飾りはよいけれど」の部分は明治時代
の外交政策を示しています。

江戸時代の終わりに開国するにあたり、日本は
西洋の諸国と不平等な内容の条約を結びまし
た。明治時代にはその不平等な条約を改正する
ため、さまざまな政策が行われました。そのひ
とつが「欧化政策」です。

日本政府は鹿鳴館という西洋風の外交施設を用
意し、毎晩のように舞踏会を開きました。西洋の

人々と同じようにふるまうことで、日本が西洋と
肩を並べる国であることをアピールしようとした
のです。しかし、この欧化政策の中には「改正」
とは言いがたい内容もあり、国民からの批判が高
まりました。ふたつめの下線部では、見た目ばかり
西洋にすり寄る欧化政策を、「政治の思想が欠
乏だ」と批判しているのです。

音二郎のその後

川上音二郎は故郷の福岡から東京に出てき
て、各所を転々と歩き歩くうちに、政府への批判
を歌う「オッペケペー節」で人気を博しました。
政府への批判を行えばすぐに弾圧されたこの時
代に、言いたいことをズバズバという芸風が広く
受け入れられたのです。

やがて議会の開かれると、政治的意見は議場
で戦わされるようになり、「オッペケペー節」
の存在意義は薄れていきます。音二郎は妻の貞
奴とともに、演劇の世界で頭角を現していくこ
とになります。

(Z会・河原井彩)

！今回の教訓

音二郎は政治的な言論がもとで何回も投
獄されました。自由な発言が許されない時
代には、歌や芸能など形を変えて、ひとび
との意見を代弁するものがはりました。



河原井彩さん 2007年に入社。大学受験用の日本史、政治・経済の教材編集を経て、現在は中学生・高校生向けの社会科教材を担当。新潟県生まれの埼玉県育ち。

「オッペケペー節」は、川上音二郎が寄席で歌った明治時代の流行歌です。音二郎は、鉢巻きに赤い陣羽織を着て、日の丸の扇を持って歌ったと言われています。さて、いったいどのような内容が歌われているのでしょうか。

明治維新と文明開化

ひとつめの下線部では、明治時代になって世の中が変わったことが示されています。「上下」とは武士の礼装のことで、江戸時代には權威を振りかざしていた武士が、明治時代になって武士身分が廃止され、角が取れてこわいものではなくなったことを示しています。また、明治時代になって文明開化と言われる生活の洋風化が進み、肩が角